

セキュリティマイコンでの開発

セキュリティマイコンの活用において開発環境を構築するリソースが重要なポイントになります。また、初めて使用するツールを動かすのは一苦労です。今回のセキュリティ 세미나 最終日となるDay3では、「【番外編】RA マイコンの歩き方」と題して、ルネサスエレクトロニクス社のRAマイコンをお使いになる皆様が迷わないように、ホームページの見方からサンプルソフト動作までを解説。130名を越えるお客様にご参加いただいたDay3のハイライトレポートをお届けします。

RAマイコンの情報収集

ルネサスのホームページには多くの情報が整備されていますが、どこから何の情報を入手できるかを知ることで、RAマイコンのみならず、ルネサスのデバイスに関する情報収集をスムーズに行うことができます。

2023年7月現在、ルネサスのホームページは右図のような構成となっています。まずは一度下記リンクにアクセスしていただき、データシート、マニュアル等のドキュメントを入手してみてください。

[ルネサスエレクトロニクス社 HP リンク先](#)

RAファミリ開発をサポートする開発環境

RAファミリの開発をサポートする開発環境として、統合開発環境 e2 studioやコード生成が行えるFSP (Flexible Software Package) を提供しており、セキュアなIoTデバイス用のソフトウェアをすばやく汎用的に作成することが可能となります。パートナーエコシステムも充実していますので、ホームページからご確認下さい。

まずは実際に動かしてみてください

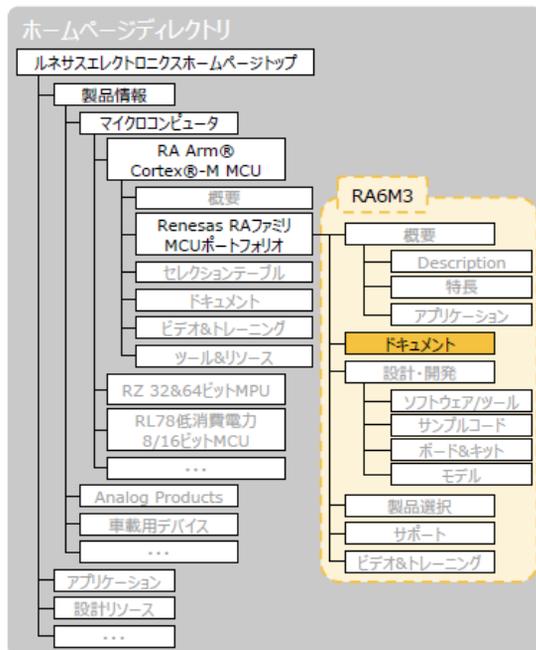
RAマイコンは、ARMコアとルネサスの長年の組込みシステムのノウハウが詰まったデバイスです。強力な組み込みセキュリティを必要とするIoTアプリケーション開発をシームレスに支援する開発環境も揃っていますので、ルネサスが用意しているサンプルプロジェクトを実際に動かしていただければと思います。

ご不明な点は、弊社までお問い合わせください。

■ 本日の登壇者 ■

株式会社リョーサン
大内 絵美子 氏

技術部門でルネサスマイコンのソフト開発を中心に、現在ではマイコンの技術サポートに従事



出所：ウェビナ投影資料より一部抜粋

他のウェビナはこちらから

リョーサンウェブサイト

